

北陸4大学連携まちなかセミナー石川会場

地域づくりの 担い手育て

入場
無料

11
/
29
(土)

日時 平成26年11月29日(土) 14:00~16:30

会場 金沢大学サテライト・プラザ

(金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内)

(Tel 076-232-5343)

進行 横山壽一 (金沢大学地域連携推進センター長)



講演1 「まちなか研究室を起爆剤にした大学生によるまちづくり」

大西宏治 (富山大学人文学部准教授)

大学生という存在は地域社会にとって接点を持ちづらい集団である。しかし、エネルギーにあふれ、常識にとらわれない発想があり、魅力的な集団でもある。富山市は地域社会と大学生との接点として中心商店街に「富山まちなか研究室 MAG.net」を設置し、大学生とまちなかとの接点を作り出し、大学生と協働したまちづくり活動に取り組んでいる。その取り組みがまちに何を生み出し、大学生がそこからどのように成長したのか、お話しします。

講演2 「学生と地域の協働によるまちづくり」

松下重雄 (金沢大学地域連携推進センター准教授)

金沢大学地域連携推進センターでは、学生参画による地域交流事業の推進を事業の柱に掲げ、地域をフィールドにした体験型の交流プログラムや学生団体主体の地域活動への支援を行っています。また、「まちづくりインターンシップ (地域創造学類)」など、正課の教育プログラムにおいても、地域づくりの担い手の育成が図られています。これらの取り組みの紹介から、学生参画をとおした地域活力創出の可能性や課題について考察します。

講演3 「LED 和ろうそく：リーダー育成、地域貢献、灯り文化発信のツール」

明石行生 (福井大学大学院工学研究科教授)

日本の伝統的な灯り文化を生活空間に取り入れるために、和ろうそくの炎を模倣する、LED 和ろうそくを開発しました。電源、マイコン、青色・橙色・赤色 LED から構成され、LED の出力と調光タイミングを制御できます。橙色 LED を緑色 LED に変えると、例えば、夕空のゆったりとした色の変化から7色に輝くクラゲの目まぐるしい色の変化まで再現できます。この LED 和ろうそくは、学生に色の知覚メカニズム、照明器具デザイン、照明制御プログラムを教えるため、学生にイルミネーションを実行させて地域の活性化に貢献するため、技術者リーダー (イマジニア) を育成するための教育ツールとして活用しています。

[主催] 富山大学 金沢大学 福井大学 北陸先端科学技術大学院大学 [後援] 富山県教育委員会 石川県教育委員会 福井県教育委員会
[お問合せ] 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学地域連携推進センター TEL 076-264-5272~3 FAX 076-234-4045

E-mail kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp URL <http://open-learning.crc.kanazawa-u.ac.jp>

受付時間 9:00~17:00(ただし、土日、祝日、年末年始は除く)

MAG.net
富山まちなか研